

詩集 すみれ色したあの頃



飛鳥 圭

Prologue

Prologue

スミレは日本で古くから親しまれていた花である。万葉集では堇摘みを詠った短歌などが収められているがいつごろから色名として使われるようになったかは定かではないが、装束の重（かさね）の色目として「堇菜」（すみれ）と「壺堇」（つぼすみれ）というのがあったようである。堇菜は表が紫で裏が薄紫、壺堇は表が紫、裏が薄めの青（今でいう緑）となるような生地の色合いであり、重色目のように紫の色合いのたどるとして堇の名が出されたことは確かなようである。

堇色という言葉が盛んに使われるようになったのは近代以降で欧文における堇色（英語ではviolet）の訳語として使われるようになったという。

すみれに関しては、すみれの花咲く頃という宝塚歌劇団を象徴する歌として知られる楽曲もある。

そしてこの歌は老若男女を問わず、不思議に憧れの象徴の様でもある。僕の気持ちも同じで歴史的な由緒高いスミレ色って何故か憧れているのです。そんなこんなで憧れの気持ちをもって詩を書けるって嬉しい出来事だと思っている。

飛鳥 圭

もくじ

もくじ

Prologue

I :

- *恋の香り・・・3
- *今日という日・・・4
- *恋心・・・5
- *追想からの恋・・・6
- *待つこと・・・7
- *みんなひとつ・・・8
- *空にむかって・・・9
- *君の名前は・・・10
- *ウグイス・・・11
- *初恋また初恋・・・12
-
- *花と緑と・・・13
- *港模様・・・14
- *虹の彼方へ・・・15
- *緑のなかで・・・16
- *白い花びら・・・17
- *夏の香り・・・18
- *またこの季節が・・・19
- *故郷にあり・・・20
- *6月の恋・・・21
- *雨宿り・・・22

II :

- *光りと雲と・・・23
- *明日がある・・・24
- *見ているだけ・・・25
- *いろいろな事・・・26
- *大きく育て・・・27
- *君の待つ夏・・・28
- *夏の風・・・29
- *暑いから・・・30
- *花火・・・31

- *夏はひとり・・・32
-
- *晴れの月曜日・・・33
- *戦後の記憶・・・34
- *ためいき・・・35
- *君が来る・・・36
- *寒さに負けない・・・37
- *訪問者・・・38
- *心配なこと・・・39
- *秋模様・・・40
- *決断するとき・・・41
- *恋愛小説・・・42

III :

- *したたかで・・・43
- *僕のファンタジア・・・44
- *風にのって・・・45
- *走って歌って・・・46
- *積み重ね・・・47
- *あちらこちらへ・・・48
- *登山の思い出・・・49
- *君のなかへ・・・50
- *人と会う・・・51
- *プレゼント・・・52
-
- *気合い・・・53
- *冬にむかいて・・・54
- *闘争・・・55
- *現役わっしょい・・・56
- *学んで・・・57
- *夢のなか・・・58
- *カレンダー・・・59
- *火影にて・・・60
- *12月・・・61
- *ラストプレゼント・・・62

IV :

- *かがやく日に・・・63
- *山にむかって・・・64
- *ひぐらしの鳴く日に・・・65
- *思い出花火・・・66
- *いい日に・・・67
- *チャレンジ・・・68
- *君の歌を・・・69
- *君待つ秋・・・70
- *夏の終わりに・・・71
- *船旅・・・72
-
- *静かな夜・・・73
- *涙色した町・・・74
- *9月の詩・・・75
- *好きだった・・・76
- *輝く日へ・・・77
- *楽しきこと・・・78
- *秋桜に誘われて・・・79
- *気分をかえて・・・80
- *誕生日の君へ・・・81
- *油断禁物・・・82

V :

- *初秋の風・・・83
- *いざ秋のなかへ・・・84
- *9月26日の君は・・・85
- *今日の君は・・・86
- *好きだった・・・87
- *なつかしきかな・・・88
- *集中って・・・89
- *見えないところ・・・90
- *懐かしきこと・・・91
- *月の夜に・・・92
-
- *家族って・・・93
- *雨模様・・・94
- *恋のはじまり・・・95

*秋の陽射し・・・96

*実家にて・・・97

*いい一日・・・98

*色づく季節・・・99

*昔のこと・・・100

*まもなく冬へ・・・101

*恋の温度・・・102

E p i l o g u e

恋の香り

北海岸通りって・・・？

そうです・・・昔の記憶のある通り！

懐かしさのあまり、過去に戻ってみたいかってバイクを駆って訪ねてみました。

小学生の頃、野外授業で写生にも来たところだったのです。

そして夏には泳いだ記憶も蘇ってきました、潮の香り・・・係留している船々の汽笛が出迎えてくれるような錯覚をするほど、何故だか落ち着く港の風情・・・。

気になる、この北海岸通り・・・。

やはり心まで楽しい風景でした。

－恋の香り－

懐かしきことは
遙か昔の
恋物語なのです

それは
淡い恋心の
始まりなんだ

可愛いあの娘の
笑顔に会いたくって
足を運んだ
北海岸通り

今日も
あの娘は
いてるかなあ

僕がそばを通ると
笑顔を返してくれる

ただそれだけなのに
心が躍るのです

今日という日

なんか・・・変な夢を見た。
今日という日を作った奴がいた。

遙か・・・遙か昔に神が作ったと思っていた。
陽が昇り、そして陽が沈み一日が終わる。
そう思っていたんだが・・・まあいいか。
人間みんなや生き物たちが承知してるんだから！

作った奴に文句を言ってる僕がいる・・・。
そして目が覚めた(笑)

ー今日という日ー

今日という日は
誰が作ったのか
お前が作ったのか

もっと時間を
長くしろ
あつという間じゃないか
俺の寿命が
短くなったじゃないか

明日という日を
作るときは
俺に相談してくれ

短くしたら
承知しないぞ

明日は24時間じゃなく
48時間にしろ
長い時間ほど良いんだ

そうそう俺にはやるのが

たくさんあるんだ

恋心

良き昔日の思い出、懐かしきふるさと、アイブ うどん県・・・
なんて訳の分からないことを言ってるKさんです。

でも昔懐かしい場所って良いものですよ！

残っていればの事ですけど・・・。

そして・・・淡い恋心の思い出も・・・？

体操部の女の子・・・？

同じ体育館なので練習の合間に玉拾いを手伝ってくれたり、
玉を返してくれる度に可愛い笑顔が返って来ます。

今になって考えると・・・これって奇跡的な出来事なんだと
思うんですが・・・そうですよね皆さん

記憶の中の事なのですが、ほんとに残念なことでした。

でもあの時の少女に会いたーい(笑)

・・・と言うわけでこんなポエムになっちゃいました。

ー恋心ー

顔を

見合わすたびに

君の笑顔が

返ってくる

君の瞳の中に

僕の姿が

あるのですね

心のなかで

想っているのに

言葉にでない

でも何故だか

心は通じてる

そんな気が

してるのです

追想からの恋

妄想のなかで？

遙か昔の楽しかった出来事は、風とともに虹の彼方に消えて、
僕はその残り香を嗅ぐようなそんなイメージがするのです。

そして、初恋のその後の片思いの恋の記憶は消えているのだ。
確かに！本当に確かに成就しない恋は見るも無残に消えてしまう
ものだ。

しかし、初恋の淡い想いや今も大好きな女性の香りは、昨日会った
ばかりの素敵な女性と同じように、何故か今になっても思い出すこと
ができるのです。

これを僕は・・・追想からの恋じゃないかと思ってるのです？

なんか訳の分からない、理屈ばい！変なメッセージなこと(笑)

— 追想からの恋 —

はるか昔の
初恋だろうか
淡い恋模様

手を握ること
それこそが
初めて
ひとつになって
結ばれたような

互いに
顔が火照って
真っ赤に
なったような
そんな気がして

二人して
じっと
俯いたまま

そして・・・

どちらともなく
抱き合っ
て
心の声を
聞いているのです

待つこと

フェルメールの作品を鑑賞したときのこと・・・。

フェルメール作品の中で人物を描いていない、デルフト眺望と小路の2作品の内、随一建物をズームアップした小路・・・好きな作品です。

そのあと変な妄想に耽っていました(笑)

この日まで待ちどうしかったからだろうか？

ー待つことー

待つって

じれったくって

愛しくって

淋しくって

早く早くって

心もせっかちで

でも・・・

好きなんです

待つって

そして・・・

愛しい

君が現れたら

しっかり

抱きしめるのです

皆んなひとつ

いつぞや、何処かで見て、体験したような記憶が・・・。

夢の中だったか、遥か昔の幼少の頃だったのか？

・・・田園風景の中にあるお地蔵さん！

自転車が通れるほどの細い道・・・。

母に手を引かれて、田園風景にポツンとたたずんでいる地蔵さんの所へ
お参りに来たのです・・・。

お地蔵さんに触った手を出来物のできた患部に触れ、何か喋ってお願い
するのです。

そして、数日後に・・・何と出来物が消えているのです。

摩訶不思議とは・・・このことなんだ！

大人になり、年老いてから何故だかふと思い出すのです。

今度、その場所を・・・記憶をたどって訪ねて見ようと思っているのです。

－皆んなひとつ－

君は君

僕は僕

他人は他人

家族は家族

でも

何かの

きっかけで

何かのシーンで

知らない人たち

皆んなが

ひとつになって

前を進んで行くって

素敵なことだと

思うのです

知らないから

知り合いに

そして

友人になって
親友になって

家族同様に
仲良くなって
みんなが
ひとつになるって
楽しいなあ

空にむかって

今こそ季節のなかへ・・・。

空の青に・・・雲流るる雨上がりの日！

肌寒い日が続いていて、春なのにどうしてって思っていたのだがここにきて気温もあがって、緑が眩しい清々しい日がやってきた。

山を歩いたり、海辺で波と戯れるのにも最高の季節じゃないかそして街々では、若い男女が楽しそうに語らい、はしゃいでいる。子等は、小さいながらも大きく背伸びして、希望の空を見つめているのです。そんな気がする僕の心模様・・・である。

そして何故かウキウキ的な感情があるのは仕方がないことだろう！僕もスーツ姿に身を固めれば、初老の紳士として立派に見えるだろうし、昔日の恋心が動き出して、街へ足を運んで見たくなるのである。

なあーに”俺も捨てたもんじゃないぜよ”・・・こんなところで土佐弁が出てくるのも面白いこの頃である。

—空にむかって—

透き通る青・・・

空の青・・・

そして

白い雲が流るる

空にむかって

大きい声で

叫んでみる

おーい元気か

おーい幸せか

君の名を

呼んでみる

大きい声で叫ぶと

おなかが空いて

心のもやもやが

飛んでしまつて

何故だかすっきり

だからだから

明日も

空にむかって

叫んでいる

君の名前は

今は・・・春なのですが、”あきな”って名前の女性の名前で詩を作ってみました・・・出来はバツですかね？

—君の名前は—

はじめまして
君の名前は

あきなって
言います

あきちゃん
呼んで下さい

あきちゃん・・・
名前を呼んでみる

はあーい
あきなですよ

また・・・
あきちゃんって
呼んでみた

君の瞳が
輝いて
微笑みを返して
くれるのです

ウグイス

巻頭が 11 って・・・うーん！！
難しいです・・・。
そうそうポエムって妄想の極みって・・・ほんとですか？
現実的なものだってあるし、心のなかのこともあるし！
好きな人ができたら急にひらめいたり、思い出したり！
ありのままのことがふっと言葉で出てきたり・・・。
いろいろですよ？
でも、好きだったら誰でもできるものだと思います

ーウグイスー

バス停の奥に森があって
今年もウグイスがやってきて
合唱するのです

ホ・ホケキョ・・・ケキョケキョ
覚えてたのウグイスもいたりして
上手に鳴くのや下手なのがいたり
聞いていても面白いのです

でも最近・・・静かです
鳴き声を聞かないのです
寒いときがあったから
違うところへ行ったのかな
それとも歌を忘れたのかな

早起きしてバス停に
行ってみようかな
この時間なら歌ってるかも

昔は早起きのウグイスだった
でも春だから特に眠いし
朝寝してるんじゃないかな
そうだね起きるのを待ってみようか

初恋また初恋

—初恋また初恋—

手がかかるく
ふれ合う度に

心にまで
あなたへの想いが
募ってくる

二度めの
初恋みたい

瞳をじーと
見つめ合っていると
やはり初恋の気持ち

この心模様は
あの時と同じ

そっと
唇を重ねると
やっぱり
レモンの味がした

そうそう・・・このポムどこかで見たような？
そうなのです！もう一つ主宰するblogから題名を変えて
掲載するという・・・ずるい手法をしています。
GWと言うことで・・・まあいいか(笑)

花と緑と

5年前の作品？実家にある美術館！

香川県立東山魁夷せとうち美術館へ久しぶりに行きました。
新緑ってことなので、緑？・・・グリーンの色使いの日本画家！
東山魁夷の作品が常設していて、また今回は花と緑の日本画
展が開催されていて、観てきました。

－花と緑と－

5月の輝き
心感じる緑

春景色は少し過ぎて
新緑の中に
僕は進んでいる

薄緑から5月の色
そうなのです
これから濃い緑

いろいろな
緑色の中で
胸いっぱい
空気を吸って

僕は夏にむけて
歩いている

ふるさとの景色
映える花と緑
香り立つ我がふるさと

港模様

実家から近くにある懐かしき港の風景と海と・・・風の香りに
ふれたくってバイクを駆って訪ねて来ました。

訪ねると言うか・・・ほんとバイクで5分もかからない所なので
すけどね?・・・表現が間違ってるかも知れないですよ!

そして・・・ふるさとの香りをいっぱい吸って来ましたよ!!
数隻の船が係留されていて・・・かもめが飛び交っていました。
釣り人も数人・・・まったく、のんびり・・・そしていい天気!
やはり気持ちまで落ち着きます。

－港模様－

錨を下ろして
係留されてる
いろんな船船

波の音と
風の声が
聞こえてくる

船から排出される
水が音をたてて
流れ出る

接岸して
間もないのだろうか
何日停泊するのだろうか

突堤に似合う
船の塗装

海って世界に
つながってて
船を見てるだけで
何故か楽しくなる

虹の彼方へ

虹がでた

虹が見えている

すごく近くなので渡っていけそうだよ

虹の入口は何処だろう

出口にはどんな国があるのだろう

早く行ってみようよ

私たち二人は

近くだと思って歩いて行くのですが

いくら歩いても入口に着きません

もう数時間歩いたよ

まだ着かないのです

ああー疲れたあ

そして大勢の人々が何か騒いでいる

うわあ・・・すごい行列だあ

えっ

みんな虹の入口にむかって

並んでいるのです

虹のむこうには

黄金で輝いている国があるらしい

お金持ちになれるらしい

そんなうわさで騒々しいったらありやしないのです

私たちは黄金なんていない

お金持ちになれなくたっていい

早く虹を渡って夢の国へ行ってみたい

虹をみるだけで良いて人もいたり

一番高いところから下をみたいって人も

ほんと人それぞれだよ

だんだん陽が落ちて辺りは暗くなってきました

そしてあきらめて帰る人たちも増えてきました

それからまた数時間たちました

辺りはもう真っ暗な闇の中
待ってる人は誰もいなくなって私たち二人だけに

その時、急に明るくなって
私たちは入口に立っているのです
よく辛抱したね
さあ明るいうちに虹を渡りなさい
どこからか声が聞こえるのです

私たち二人は互いに手をつないで
渡り始めました
虹を渡り終え出口に着いたところで
うわさの黄金で輝いている国が現れたのです
後ろをふりかえると虹は消えていて真っ暗なのです

目の前は明るく輝いていて明暗の境にいるのです
一歩足を踏み入るとそこは夢の国
何故だか夢の国の人々がたくさん集まっていて
拍手で出迎えてくれるのです
よくいらっしやいました
待っていましたよ
私たちはもう信じられないって互いに顔を見合わせます

虹を見たら
幸せが来るって本当だったんだあ
長い時間待って良かった
夢の国って夢の中の出来事じゃなかったんだ

・ ・前置きが長すぎちゃいましたあ！
拙いMLH的童話なんかを書いちゃって？
そしてKさんて現実的でない妄想の世界にはまっていますよね(笑)

ー虹の彼方へー

虹がでた
あか、あお、きいろ
見れるって

幸せなこと

ほらみてごらん

虹がでてるよ

ほら、あそこに

虹って

きれいだし

夢を運んでくるよね

虹のむこうへ

行ってみませんか

そして

あなたの虹は

何ですか

僕の虹はね

愛しい人に会える道標

虹がでると

今会いに行きますって

心の中で叫ぶんだ

緑のなかで

紀元前13世紀、遙か昔のことなのですが、モーセに率いられてエジプトを出たイスラエルの民60万人！シナイの荒れ野を出て3日目に不満が沸騰し、危機的な状況になるのですが、霊の介入によって回避出来たのである。

詳しくは民数記に書かれているところですが！

生きる力の源になっているらしい・・・この民数記の物語・・・後でゆっくり読んでみたいと思っているのです。

聖書って奥が深い・・・！！そして難しいです。

・・・まだまだ未熟なKさんです。

そんなこんなで・・・まずはこんなポエムを！

そして・・・

緑の季節と抱擁・・・

この季節には何故か良く似合うのです。

— 緑のなかで —

新緑の季節

若葉の香り

ほんとうに

ほんとうに

若葉香る頃って

ぷーんと

緑の香りがして

清々しい朝

小鳥の鳴き声も

澄み切っていて

心に響くのです

ホトトギスも

美しきさえずりを

奏でながら

小さな森の中に

集まっている

そして
ますます賑やかに
歌い出すのです

白い花びら

実家での休暇から地元に戻ってきて・・びっくりです？
伸びた雑草・・なんか自分の家じゃないような？
緑一色・・門扉に入ると、もうそこは若葉がいっぱいで！
そうなんです緑に覆われて、若葉の香りもぷんぷんします。
そんなこんなで・・意味不明の変なポエムに？

ー白い花びらー

ほんとは
赤い花びらが
好きなのです

でも
白い花びらは
清らかで
優しいのです

あの時は
赤い花びらが
何故か
散ってしまっていた

僕が
悲しんでいると
言葉をかけて
慰めてくれたのです

そうなんだ
人って優しさを
求めているんだね

白い花びらを
今度見つけたら
ありがとうって
声をかけないと

いけないよね

夏の香り

もう夏なんだろうかって思ってしまうこの頃ですが・・・。
こちらは・・・日差しは強いものの・・・ホント涼しいです。
この時期で真夏のように、この先が思いやられるんじゃないか？
幸いこの住まい、およそ海拔400m!のところにあります・・・。
400m×0.6が低くなる温度となるので・・・2.4℃涼しいことに！

夏とのがけ勝負をする前に・・・少しでも涼しげなイメージを作って
おこうかとダミ-の干し物として、Tシャツを物干し竿に通しました。

これって・・・！？
実は午後からの日差しを抑えるための日除けの効果もあるんです。
そして、気分MAXである夏定番の風鈴・・・りんりんって鳴ろうものなら
何故か嬉しくなります・・・ほんと・・・夏の風情です。

ー夏の香りー

胸のときめき
密かな恋に
夏の香りがする

君の面影を映す湖
今はもう
初夏になっていて
水面はキラキラ輝いて
あの時のときめきを
思い出すのです

僕の記憶が
正しければ
愛しき君は19才

汚れを知らない
純真な君は
僕と過ごした一日を
思い出しているでしょうか

今日もまた
あの頃を思い出す
夏の香りがするのです

またこの季節が

梅狩り？5年前の作品？

庭の梅の木は、実を付けたのだがこのところその数はだんだんと少なくなってるようです。

いつもより虫が少ないことで受粉が充分でなかったようです。蜂などが多くやってくる時は・・確か多く実を付けてたような気がします。今年は寒かったことも影響してるのじゃないかって思うのです。

そんなこんなで・・梅の木を仰ぎ見ては、実の付けてるところをチェックするのですが、見つけるのが大変な状況です。

でも・・落ちた小さい梅は40個以上ありました。

そして目を凝らしたり、見る角度を変えたりして梅の実を探したところ30個以上は見つけました。近日中に雨が降っていない時を見て梅狩りの予定。

ーまたこの季節がー

つつじの花が

咲いている

つつじの花は

君との思い出

ピンク色の花びらは

君の頬のような・・

そしてつつじの花が

咲く頃になると

胸が痛むのは

何故なのだろう

花びらが

陽光で輝き

眩しいぐらいに

僕を見つめるのです

愛しあった日の

君の瞳にも似て

ふと君とのことを

思い出してしまうのです

故郷にあり

実家マンションの防犯パネル・・・なんしょんな！
なんしょんな・・・？って・・・確か・・・何をされてるのですかの意？
実家マンションでは聞いたことがないので淋しいですけどね(笑)

－故郷にあり－

懐かしく思えば
またまた
帰ってきました
ただいまって

故郷の風は
故郷の空気は
ひと味違う

食と同じだ
美味の世界だ

そして遠慮なく
美味しく
いただきますって

同じものなのに
何故だか違う
ふるさとの味

6月の恋

－6月の恋－

梅雨の季節

相合い傘

距離感がなくて

いい雰囲気

そんな6月の

良いところ

6月の雨

あめあめ

ふれふれって

そしてひとつの

傘に雨宿り

濡れちゃったら

また新たなシーンが

胸をワクワク

させるのです

雨宿り

ー雨宿りー

梅雨の季節
傘を持たずに
雨宿り・・・

隣には
素敵な女性が

今日はなんか
ラッキーな気分

よく降りますね
朝は晴れてたので
傘を忘れちゃった

なんて言いながら
このまま降り続けば
いいのになあって

それはそうと
仲良くなれて
良かった

今日は忘れられない
一日になりました

光りと雲と

太陽熱温水器、それと・・・床下換気ファン用の太陽光発電も・・・活躍しています。
太陽熱温水器って最近使えるのに撤去されてる家庭が増えてるようです。
太陽光発電の様にスマートで格好が良いものじゃないのだけれど、自然の理に
かなった方法であり、僕はソーラーの風呂が大好きなんですけどね！

貯水できている分は災害時の飲料水にもなりそうでいいかなあと！
ガス代も多く節約できているので・・・重宝しています。

そして、42℃程の温度にするだけの事なのですが浴槽に200Lを給湯
するとなると水温15℃として5,400kcal・・・の熱量が必要なのです。
電気だと6.2kwh・・・月188kwhにもなり馬鹿になりません！
ガス使用量では約0.5m3になります。・・・間違いないかな？

そんなこんなで・・・テーマとはぜんぜん関係のないポエムに(笑)

ー光りと雲とー

明るい陽射しと
空の雲と

雲の影が
涼を呼び

こもれびの中を
吹き抜ける風が
心地いい

あの時も
同じように
光と雲が

黒地に白い
水玉模様の
ミニスカート
そして白い
Tシャツの君

僕をじっと

見つめて
動こうとしない

話さなくっても
気持ちは同じ

強く抱きしめると
君の心に
僕の想いが
届くのです

明日がある

原稿、途中ですべて消失するトラブルがあり、情けないことに元の原稿に復元出来なかったのです。

やっぱり、いきなり手入力じゃなく、ノートに記入しておけばよかったと！

良い文章、良いポエムって思ったら・・・この始末、ほんとうに残念です。
えっ・・・そうでもないんじゃないって(笑)

—明日がある—

明日がある

今日がある

過去がある

明日は希望と夢がいっぱい

今日は楽しいことばかり

昨日は

大好きな女性と会ったし

美味しいものを食べたし

いつもは

良いことばかりじゃ

ないのだけれど

明日って言葉は

楽しい響きです

自分の好きなこと

楽しいことを

思うだけで

心まで楽しくなってくる

見ているだけ

いつぞやの日曜礼拝？

ザアカイは主よ私は財産の半分を貧しい人々に、誰かから何か騙し取って
いたらそれを4倍にして返しますと言うのです。

イスは言った・・・「今日、救いがこの家に訪れた」・・・。

ザアカイはイスに出会って、自分から財産についての提案を行っている。

これって・・・人それぞれであるのです。

同じ徴税人でも全財産を捨ててイスに従った者もいるのだが、ザアカイは
そうではなかった。

徴税人は当時蛇蝎（蛇やサソリ）の様に嫌われ、罪人と同一視されて
いたのであるのだが・・・。

そして説教の終わり頃・・・！

トルストイの小説のはじめに・・・お金持ちは同じ様な生活をし、貧しい人は
様々な貧しい生活をしている！？・・・理解不明？

そして、そしてポイントEはって言うと同じく・・・理解不明、意味不明(笑)

－見ているだけ－

不幸が横たわっている

僕は足早に

そこを通り過ぎていくだけ

立ち止まらないと

という気持ちと

関わりたくない

という気持ちと

結局は・・・

そこを通り過ぎて

しまうのです

近頃は・・・

立ち止まって

何かをしようと

しているのですが

何をしたらいいのか
オドオドしてるのです

そして僕自身が
してほしいってことを
すればいいんだって
そう思ったのです

いろいろな事

ルカ書14:25-33・・・イエスの弟子になる条件が示されています。

自分の十字架を背負っている者、自分の持ち物を一切捨てる者・・・。

云々・・・！ワケも弟子になれるのだろうか？

自分自身のことも満足にできないのに(笑)

ここでは詳しくは書きませんが・・・。

ある物語で、名前を知ればその相手を支配できる・・・とあるらしい！

そして、イザヤ書43:1・・・わたしはあなたを贖う。

わたしはあなたのもの、わたしはあなたの名を呼ぶ・・・。

－いろいろな事－

明日はあそこで

今日はそこで

昨日は此処だった

いろんな事が

毎日あって

何故か忙しい

ゆっくり出来るって

眠ってる時かな

食事を作るのも

面倒じゃなく

自炊するって

楽しいのだ

忙しいと

時が過ぎるのが

早くって

忙しい忙しいと

いつも言っている

そしてまた

いろんな事が

何故か起きるのです

大きく育て

梅狩り開始？

この大きさ、スーパーで売ってるLサイズより大きいのがあるのです。

・・・と言うことは、今頃採取すればいいのじゃないかって？

次回はそのあたりを考えて日程を決めようかと思います。

実が大きたって・・・やはり嬉しいものですよ

　　そうそう実が大きいと・・・種も大きいですか？

そして！・・・出来映えが伊予のホム・・・です。

ー大きく育てー

赤ちゃんは

小さく産んで

大きく育てって

何処かで聞いた

妻が植えた

梅の木に

大きな実がなった

かれこれなんだが

樹齢30年を超える

人間で言えば

何歳なんだろう

人間よりは・・・

長く生きるだろうか

今年の実の小ぶりだった

実は早く採ってしまった

大きく育てば良かった

大きたってことは

どんなものでも

実が多くって良いよね

しかし、でも・・・

大きいばかりが
良いとは言えないけどね

君の待つ夏

いつぞやのことなのですが・・・夢の世界です！

ｽｰﾘｰは・・・？

何故か銀メダルと色々な金属のメダルがいっぱい箱の中にあるのです。

極度の資金不足になり、今日遊びに行けば次の年金給付があるまでは身動き出来ないって状態なのです。

メインバンクのみ〇ほ銀行には、かってうん百万の預金があったのに、今では10万ちょっとで、それも支出先が決まっていて、その日暮らし的な生活なのだから大変です・・・。

金属製のメダルは売却し、いくらかの足しになるだろうし、銀メダル（何故銀メダルを持っているのか？アソートだったのか不明なのですが）はうん十万以上で売れて合計額150万にはなるかもと、胸算用してるのです。

これだけあれば助かるなあって喜び顔になったときに目が覚めました(笑)

現実も同じ状態なので、このような夢を見たのかも知れないです。

ー君の待つ夏ー

春は桜があって

大好きだし

梅雨の雨も

センチになって

これも大好き

でも夏は

もっともっと好き

水着になって

海に行けるし

山の緑も好きだし

絶景も自分の物に

出来るし

そうなのです

君が待つ夏が

やってきたのです

君は夏ガール
そして
今か今かと
夏を待っている

夏の風

天気予報では真夏日が続き、蒸し暑い日が続きそうです。
屋外は確かに暑くジメジメしますが、マンションの窓を開け放っていると良い風が部屋を通り抜けます。
そうそう・・・うどん県に帰ってるのに、まだうどんを食べていないKさん(笑)
本当に・・・早く1回ぐらいは食べなきゃ！

－夏の風－

暑くって
身体にまとわりつく

でも緑の中を
通ってきた風は
清々しい

少し涼しい風で
うれしくなる
この頃なのだ

夏の風は
気まぐれだ

海を通ってきた風は
もちろん
海の香りがする
そして涼しい

今日も夏の風を
心にも受けながら
涼しくなってくれって

友達になった風に
言っているのだが
やはり
気まぐれな奴だ

暑いから

今日は・・・めちゃくちゃ暑い！

珈琲ショップでケーキとブラジルでホット珈琲をいただいたのですが・・・37℃です。

ついに・・・挨拶の言葉が「暑いですね」となってしまいました。

意味不明のポエムに・・・(笑)

ー暑いからー

暑いからって

暑さには負けないぞ

近くは木々の多い

公園がある

ホント自然がいっぱい

緑がいっぱい

日影がいっぱい

僕は陽射しが

届かないところで

涼をとることに

クーラーとちがって

風自体が全然違う

優しい風

そよぐ風

大好きなあなたのように

ずっと此処にしようか

もう帰ろうか

もっともっと・・・

ゆっくりと

まったりと

しませんかって

誰かが声をかけるのですよ

ある暑い夏の日

花火

今年の花火は恋人と行くの♪・・・山崎あおいさんの夏海（なつみ）の歌詞！ですが、ほんと・・・好きな人と花火って良いですね？僕は未だかつて恋人と行ったことがないので憧れmax・・・です(笑)

そうそう・・・勤務していた会社が淀川近くだったものですからそうなんです、結構有名になってきましたが例の淀川花火大会・・・。近くなのにこれさえ一人でも見たことがありません・・・。ひょっとして会社のビルの屋上から見えたかも？いや絶対見えてるはず・・・。

まあ会社は退職してるし・・・確認するすべはないのですが・・・。花火のシーズンになって老若男女・・・子どもたちも夏休みであり、多くの方たちで賑わってるようです。

ワクワクも歌のようにルルル気分を楽しみたいものですが、人混みに酔いますので遠慮します・・・代わって大いに楽しんで下さい。

恋人のいらっしゃる方は・・・是非行くべし・・・。

行かなければ後悔しますよ(笑)

ゴミ袋を用意して、マ-を守って！！

そうそう・・・うちわを忘れないで！

おっと・・・虫除けスプレーもね

—花火—

恋人と
行く花火

浴衣姿の君は
瞳が輝いて

今日は
いやに綺麗で
握る手も
力が入ってる

そうかそうなんだ

今日はプロポーズの
日にしようかな

それより
帰りに抱きしめて
キスもいいかな

花火は・・・
やっぱり
大好きな人と
行かなくちゃ

夏はひとり

blogなどをしてるって個人情報ばらまいてる
みたいなものですよね？

そして、皆さんにかまってほしい・・・。
ほんとうに寂しがりやかも知れないです。
そんなこんなで一人ぼっちのポエムに？

ー夏はひとりー

大好きな
君と一緒に
今年こそはと
思ってるのに

またこの夏も
ひとりなのです

海に行ったり
山に行ったり
花火に行ったり

二人そろって
出かけたいと
いつも思ってるんだ

そう言えば
手を握って歩くって
もう何年もしていないと
ふっと思ったり

いろんな
懐かしいことを
思い出しては
楽しんでいる

そして今年も

夏はひとり

晴れの月曜日

－晴れの月曜日－

日曜日のあと
週のはじめって
体が重くなって

日曜は・・・
遊びすぎたかな

動きの悪いついでに
雨が降っていいよって
空にむかって
叫ぶのだけど
いい天気なんだ

大雨は嫌だけど
ひとつの傘で
君との相合い傘

今週は
期待できるかな
晴れの月曜日に
思うのです

戦後の記憶

－戦後の記憶－

母の背に負われ
日の丸を振った
あの日・・・
天皇陛下が
来たのだ

背なのあの温もり
そして、そして・・・
理由も分からず
旗を振っている

占領軍がやってくる
逃げなきゃ
逃げなくていいのに

母に負われて
逃げ場を求め
何処に行くのだろう

生まれて
間のない
赤ちゃんのときの
かすかな記憶
いやいや
夢の中の
出来事なのか

ためいき

そうそう・・・へりくだるって？

大体は・・・こんなことだろうって思ってるのですが・・・。

最近は殆ど使わないものだから・・・どんな意味だったか？

相手に敬意を示すため・・・自分を低いところにおいた表現をすること。

謙遜して言う・・・謙譲語？

自分の会社をへりくだって言うと・・・弊社になろうかと！

娘がいる場合、へりくだって言うと・・・不肖の娘ですがってことに！

いやいや愚女かな・・・ほんと日本語って奥が深すぎます(笑)

ことば百科・・・謙譲語について・・・勉強しなくちゃ？

ーためいきー

好きな人だから

こちらに

瞳を向けてほしい

いつになっても

なかなか

向けてくれない

もどかしさ

喋っていても

うわの空で

僕に気づかない

ふりなんかして

でも

このまま時間が

過ぎても構わない

星空の彼方に

君を見ているから

そのうちに

また会って

話せるから

そのときは
思いきり抱きしめ
君を離さないで
いよと思うんだ

君が来る

—君が来る—

春の装いで
君がやってくる

春雨の
少し暖かい
昼下がりに

踏み切りをわたると
もうそこなのです

待ち焦がれた
春と同じに

やっと
会えるのですね

寒さに負けない

ー寒さに負けないー

暖房とりて・・・

心ほのぼの

いいもの

しっかり食べて

元気もりもり

冬って

寒いから・・・

美味しいものが

沢山あるのです

自然の摂理・・・

季節には

その季節、季節の

理由があるのです

訪問者

—訪問者—

リビングからは
濃い緑の隙間に
道行く人たちが見える

そして門扉のチャイムが鳴る
誰だろう？
木々のあいだから
人の顔が・・・

はあーい
ご用件は？
誰も訪ねてこない時間なのに

でも人の声を聞くと
何故だか安心する
どうしてだろう

人恋しい季節でもないのに
心が淋しいからなのか

ある夏らしい朝の日に
僕の心は
心地よい朝の風に包まれて
うわの空になっている

心配なこと

何故かひよんなことから！

・ ・ 今頃になってよくよく考えてみると？

悠々自適の年金生活だあ・ ・ と思いきや、とんでもないことになっています。

年金支給額も当初の思惑と大いに違ってきてしまって・ ・ 嗚呼大変なことに！！

借金返済で手元にあった資金を返済に充ててしまったものだから、年金支給額だけでは蓄えも出来なくて、通院程度の費用ならいざ知らず、多額の診療費用がかかるならば病院へ行こともできない状態にあるのです・ ・ 。

そして・ ・ 最悪・ ・ 葬式費用も無い有様なのです・ ・ だからいろいろ調べて最良の方法がないだろうかと・ ・ チェックをしているのですが！！

最初に検索したのが・ ・ ？

お金なくて病院へ行けない・ ・ と言うことで検索を試みたのです。

先だつものがないと、不安でお先真っ暗・ ・ ですが、どんなに最悪の時でも何処かに明るさの気配があり、それに向かって進んでいくしかないのではないか・ ・ と思っているのですが、とにかくポジティブ思考で行こうと思います。

ほんと・ ・ kさんは、その日暮らしで危うし・ ・ なのですが(笑)

そうそう、最低限の保険には加入しているのですが・ ・ 。

皆さんは大丈夫ですか？

何となんとこんな事を記事にしないといけないなんて・ ・ 情けないことなのですが、一度でも記事にしておく・ ・ 何かと便利なものだから・ ・ えっ？

ー心配なことー

何故だろうか

大きな病気の気配を
感じると・ ・

病院に支払うお金が
実はないのです
はずかしいことです

でも現実のことで
命よりも・ ・
老後資金や

健康のほうが大変で

平均寿命が延びたと
言って喜んではいけない

長生きするにも
お金次第って
大変な世の中に
なっちゃったんだね

ほんと・・・
元気で働けるのが
一番の幸せなのだから

でも・・・僕は今になって
いつまでも心配なことが
心から消えないんだ

秋模様

遅くなりましたが・・・皆さん・・・暑中お見舞い申し上げます。
いやいや？もう立秋なので・・・残暑お見舞い申し上げます・・・になります(笑)

－秋模様－

今はもう秋・・・
立秋を過ぎても
暑い暑いって
大騒ぎなんだ

でもときおりに吹く風は
秋の気配がしてて
そろそろ秋なのかって

コオロギが部屋に
遊びに来たり

虫たちが
夏の疲れをいやすように
網戸なんかには止まって
羽を休めていたり

そうなんだ
まもなく・・・
まもなく
秋が始まるのです

決断するとき

戸建ての広い家で暮らしていると・・・雑草は伸びてくるし、庭木も生長しジャングル状態になりつつあり、まあ屋外は暑いことだし涼しくなってから自分ですか、費用が安いであろうサポ-センターにお願いするか！！
・・・と思っているのです。

そんなこんなで・・・poem完成です！！
kさんのpoemではちょっとレベルが低い使い方になっちゃいました？
いやこんな時には使わないかも(笑)

ー決断するときー

ああーいやだなあ
面倒くさいし
暑いしねって

そろそろ・・・
腰を上げなきゃって
今しなきゃ何時するんだ

大好きな人に
会うことになったらね？

体調が少し良ければ
始めてみようか？
実家に帰るまでに
やっとうるか？

ひいきのチームが
勝ったら始めるよ！！

何かのけじめが出来れば
やっとなんか決断できる
そんな心になってるこの頃

決断って・・・
少しのきっかけと

気合いとやる気なのにね

何故だか決断するって

大袈裟なようで

簡単なのにね

そんなこんなで

迷ってたのにね

一念発起・・・

もう始めることにしたよ

恋愛小説

ー恋愛小説ー

勝手にハッピーエンド
僕が書くなら
そうなっちゃうんだ

引き裂かれ
片思いで終わったり
結ばれなかったり
涙するシーンが
ほんとうは面白い

でも幸せ色が
心豊かで楽しくって
笑いがあって
そんな恋愛小説・・・

先々が心配なくて
安心で幸福で
小さい喧嘩もあって
アットホームで

やはり・・・
恋愛小説って
ハッピーエンドでなきゃ
だめなんだよね

したたかで

4年前の作品？

夏になって体重が43kgと2kg減少しました。

もうガリガリです・・・。

えっ・・・ところで身長はいくらでした？

うーん160かな！！

呼吸器科のDrからは良質のたんぱく質をとりなさいと言われてるのですが。

そして、二の腕も胸もぶよぶよ？

これじゃ駄目なんだ・・・筋力をつけなきゃ！

よみがえれ・・・筋力？

えっ？・・・なぜ(笑)

自分では気をつけてとっているつもりなのですが、もう一度見直してみよう
と思うのです・・・食欲は旺盛なほうだと思っているのですが・・・。

昔から食べても食べても肥らない・・・ほんとうは良いことなんだけど！

前置きは出来るだけsimple is best (シンプルイズベスト)！

肝心の詩作に力を注がなくちゃ・・・最近出来が悪いんだから

ーしたたかでー

したたかで、しなやかで

いつもそうありたいと

思っているのですが

粘り強くって

しぶとくって

他からの圧力に屈しない

これって頑固かもなのだ

ほんとうに好きな言葉

そして反対には

なめらかで

柔らかで優美で・・・

剛あれば柔あり

ハード and ソフト・・・

サッカーをしたり

ピアノを弾くって
イメージなんだ

したたかで
しなやかで・・・
今も憧れている

僕のファンタジア

ところで9月1日のこの日・・・休みにならないのかっていつも思うのですが・・・
祝日としては不幸な出来事なので言葉の関係では違和感があるのですが？
kさんとしては休日にして過去の自然災害を忘れない一日に出来ないものかと
勝手に思っているのですが・・・いけませんか！

そうそう昔大阪の会社に勤務してるときにお世話になった阿倍野防災センター。
時間が許せばまた訪問したいと思っているのです。

そうそう何故か遙か昔を思い出していました。
子供や少年時代の頃からワクワクドキドキ・・・今もなお気になっています。
それはガリヴァー旅行記、地底探検、ノーチラス号と海底2万マイル、三銃士もね(笑)
何か意味不明のpoemに！

ー僕のファンタジアー

人が思いつかない空想
人とは同じ夢を見るはずがない
人と同じ事をするって
何故か恥ずかしい

でも行動を共にしないと
ひとりだけ浮いてしまう

一人ぼっちは慣れてるんだ
生まれてくるのひとりだろう
だから苦にもしない

自分の好きなことをするって
最高のぜいたくなんだ
だから詩を作る

僕のファンタジア・・・
自由な poem
僕だけの世界がある

過ぎし今日はあっても
明日はまだまだ過ぎていない

そしてそして・・・

自分だけの時間が待っている

風にのって

33対1？

突然ですが？

片づけ中に発見した写真？

理事長が真ん中で、新師範の女性33名対男性1名・・・およそ22年前のことなのですか？

総会での会場で舞台上がったの記念写真と自己紹介があったような事を思い出したのです・・・。

確か・・・順番が来て、〇〇社中の〇〇です。

よろしくお願いします・・・って挨拶したような気がします！

うーん・・・懐かしきことで、ほんと記念になる1枚の写真です。

そして稽古の状況等々、いろんな出来事が脳裏を駆けめぐります・・・(笑)

kさんて・・・何処にいるの？

みっけ？・・・すぐ分かったよ・・・うーん若かりし頃ね

えーと・・・そんなこんなで、詩作をひとつ！！

ー風にのってー

いい風が吹いてると

ねえねえ？

ねえ・・・聞こえてる

いつもごめんね

乗っけてくれないかな

えっ・・・またかい？

しかたがないなあ

いいよ

この際だから

乗っけてあげるよ

ほんと・・・

いいタイミングで

声をかけてくるよね

上手く風に乗ることが

出来たのですが

この季節ほんとうに
いい眺めなんだ

風に乗って
何処に行こうかな
風次第だけど・・・
散歩に行ってきます

走って歌って

満足に歩けないんだから・・・そして走る事なんて、とてもとてもって！
そして歌も満足に唄えず声が出ないんだから・・・。
こんなことなので調べてみることに？

でも在宅酸素療法じゃないと・・・駄目なのかなあ！！
運動が出来ないって・・・やはり障害者だと思うのですが・・・。
日常生活は息苦しい事もあるがどうにか出来てるから障害者手帳
呼吸器障害3級バルかな？

ー走って歌ってー

昔のように・・・？
精一杯走って
カラオケで熱唱してって
今はもう夢のことなのか

スロージョギングはどうか
ハーモニカぐらいはふけるかな

一度はやってみようかな
まずは階段の上り下りを
頑張ってみるんだ

サッカーをやった頃が
この頃・・・妙に懐かしい
そうそう・・・
ロッククライミングもね

最後はもう一度
富士山にも登ってみたいと
思ってるんだ

まあ考えることは・・・
老いても
落ちぶれても
元気が一番じゃないか

写真でも見て
元気をだして
走って、歌って・・・
いつしか夢を見る

積み重ね

4年前のことですが・・・今年もあと3ヶ月少しになりましたが、実は・・・
がII-の電球型蛍光灯°・・・kさんちではエコ活動と言うか省エネで大活躍の
照明ランプ°なのですが、自宅のあるこちらはもちろん実家でも100円ショップで
探してたのですが、こつ然とあちこちの店頭から姿を消したのです。

僕と同じ気にかかる方がいらして調査したらしく・・・円安のときに100円で
はとても売れないことから姿を消した様子なのです・・・えっほんと？

ー積み重ねー

小さい積み重ね・・・
実は根気よく末長くって？
些細な細かいことなんだ

1ヶ月がきたら
うーん・・・
なかなかやったじゃんって
ちりも積もれば的で
その日が楽しみになってくる

生活の知恵って？
ケチと言うか
節約って言うか

これって・・・
知恵者って言うんだよ
好きな言葉なんだから

あちらこちらへ

話が変わって・・・カマリヨズが歌う♪旅立ちはアγγελタル何たら♪を聞いたとたん？
アγγελタル人を思い出して・・・はてさて何者なのかって昔に歴史で学んだような(笑)
人の祖先？アγγελタル人とカマリオン人？

話が変わり・・・脱線しまくり・・・本題に入ります・・・。

ーあちらこちらへー

夢心地で・・・

あちらこちらをさまよって
まるでお酒を飲んで
酔っぱらってるみたいで
ふわふわしちゃって
いい気持ち

いろんな処へ行ったのに
思い出せないでいる

まるで楽しい夢の中を
歩いてきたようで
記憶が曖昧なのに
何故か可笑しくって
ひとりで笑っている

これで寝てしまったら
今までの出来事は
すっかり忘れているんだ

夢遊病者じゃあるまいし
夢心地で何処かにさまよっても
少しは覚えているはずなのに

そうなんだ
さまようって・・・夢の中を
歩いて来るのだけ？
まあいいか

きっと楽しかったんだね

登山の思い出

いつかある日・・・♪いつかある日 山で死んだら 古い山の友よ 伝えてくれ♪・・・昔のことなのですが、会社のワグ-フォルゲル部や神戸の登山クラブに所属してロッククライミングをしていた頃を思い出すのです。

ー登山の思い出ー

北穂高で滑落した
とっさに体を反転し
ピッケルを雪面に突く

少し滑った地点で止まった
助かった・・・！！
仲間が大丈夫かって
声をあげた

ほんとは縦走じゃなく
ロッククライミングで
屏風岩を登るはずだった

吹雪いて視界が悪くって
事故になる前に中止した
良い決断だった

束の間の晴れ間が覗く
下を見て見て・・・仲間の声
涸沢のテント場の
色とりどりのテントが
股の下に小さく見える

そういえば後少しで
テント設営地点ってところで
遭難者の遺体がそりに乗せられて
下山してるところに遭遇した

無理しちゃ駄目なんだ

気をつけなくちゃって
妙に慎重になった記憶がある

限られた休暇での春山
吹雪が止まず
テントの中で過ごしたのだ
休みの終わる前日に
天候が回復し下山した

満足な登山じゃなかった
それでも山って楽しい
ほんとまた行きたいって思う

早朝に梅田に着いた
顔は雪焼けして
山男らしくなっていた
さあ今日から仕事なんだ

君のなかへ

在庫が切れてるのか？

古本リストに・・・280件目に掲載されているkさんの詩集！

そしてリストには無名の詩人がわんさかわんさか・・・とおられます。

ー君のなかへー

いつも一緒だよ
二人で誓ったのに
なのに君は天国に

いつしか心までも
離ればなれに・・・

でも心の中は
君のことばかり

天国の出来事を
時には伝えておくれ

まもなく・・・
まもなく
会えるのだから

人と会う

一人と会うー

楽しきかな

愉しきかな

嬉しきこと・・・

うれしきことは

毎日あればいいのに

気配り

心配り・・・

うーん？

同じ意味かな

閉じこもってないで

毎日でも出掛けなきゃ

人と会うって

それも・・・

大好きな女性だと

もっと良いのだが

人と会う

何故か楽しい

そして・・・

今日も人と会う

プレゼント

ープレゼントー

気に入って・・・
今欲しいものって
何なのかなあ？

贈り物って
喜んで貰えて
初めて贈り物と
言えるんだから
難しいものだ

やはり・・・
何が欲しいって
聞くのが良いかな

サプライズも良いけど
外れたら
サマにならないもの

でもこれも
面白くって・・・
冒険心がいっぱい

プレゼントって
嬉しいよね

気合い

大変なことを発見・・・およそ4年前の出来事ですがその時の作品です。
台風対策でシャッター雨戸の開閉以来、久しく2階でゆっくりしてなく、寒くなっ
たことで着る服を探しに行き・・・うん？・・・何の音？・・・嫌な予感が！
ポタ、ポタって天井から音がするのです。

えっ・・・雨漏れ？

そのうち・・・ポタ・・・ポタ・・・ポタとバットの横に積んでいる布団の上に落ちて
いるのです。慌てて片付けてバケツで受けて、飛散しないよう古着をバケツ
の中へ入れます。

なかなかPF値が300L/minにならないし、雨が降りそうな気配だし・・・
270L/minなのに思いきって屋根に昇ることにしたのです・・・もう待ち
きれない。呼吸が苦しくなったら降りようってことで・・・一応点検と石綿屋根
瓦がめくれそうな部分があって、原因らしき怪しいところをテピングで補修を
したのです。

台風や風災なので火災保険で修理が出来そうなのですが・・・早く解決して
おきたいしってことで・・・頑張りました！

2階の屋根ってやっぱり高い・・・落ちこちないようにしなきゃ。

今はもう・・・屋根に上るなんて！・・・酸素がソバと一緒に無理かな！

ー気合いー

気が進まぬことは
いつものことなのだ
そしてなかなか
きっかけが出来ない

お尻に火がついて
重い腰をあげ
イヤイヤするって
怪我をしかねないって
誰かが言った

同じやるなら
良い顔・・・
楽しい顔をして
気持ちよくやろうって

そうそう・・・
気合って良いよね
弾みがついて
何故か楽しくなる
さあさあ
気合いを入れて
行くぞって

冬にむかいて

—冬にむかいて—

落葉樹のある道は
落ち葉の絨毯が敷かれ
その上を歩くと
何故かワクワクするんだ

いつもとは・・・
違った音がして
恋色の雰囲気
かもし出す

ザクザク・・・
ざくざく・・・

2人して歩くと
これまた楽しくって
明日からの希望が
湧いてくる

赤い色した自然の絨毯
さながらバージンロードを
通っているような
そんな気がする

冬にむかいて・・・
いまさらながら
思うのである

ざくざく・・・
ザクザクって
2人の足踏む音が
だんだん大きくなる

闘争

近頃はBlogで暇更新を続けているのだが、毎日投稿する中で詩を作ることには苦ではないのに本当に良い詩は数が限られている。。。

出来の悪いpoemはゴメンだと思ってらっしゃる皆さんお許してください(笑)

さてさて前回のことですが。。？

衆議院解散のニュースが飛び込んできました。。ってことでこんなpoemに！

ところで特定検診に行った病院での血圧測定ですが？

kさんって何回測っても同じなのに3回も測るヤツ(笑)

— 闘争 —

大人しく

好きな本を読んでいる

このつまらない

解散劇がいやなんだ

野党の議席が

増えればいいなあ

心の中では。。

変化を期待しているのだが

やっぱりねって

諦めも少しはある

傷口に再びナイフを入れる？

いやいや。。

今度は野党が勝利して

傷口も癒されるんだ

野党よ頑張ってくれ

年金生活者には。。

税金をゼロにせよ

現状と過去の良い時代との比較

昔は良かったって

言わせないでくれ

今は未来へ続く。。

希望のある日にしてくれ

現役わっしょい

車内の吊り広告・・・関西電気保安協会の求人？
電気主任技術者・・・募集！
kさんて・・・応募資格ありなのですけどね！
体がこんな状態だから無理か？
社会に貢献したいのにホト残念です。

ー現役わっしょいー

現役の数
うーん・・・
いくつあるかな
あれとこれと
出来るかなあ

全てが現役って
羨ましい人も
いらっしゃるんだ

僕はって力仕事は
もうダメなんだよ
呼吸器がね
機能半分ってことに
煙草で肺が半分駄目に

悲しいことだけど
でも・・・
無理しなさんなって
神さまが言ってるんだ

そうか
そうなんだ
現役わっしょいって
良いよなあ
現役がなつかしい

学ばって

M e r c i … ヌシ? … ヌスイ?

ありがとう … 何処の国でも感謝されるって嬉しいものです …。

初歩のフランス語、仏日辞典など!

いろんな場面で … フランス語を使ってみたいなあって思ってるのですが?

何とかの手習いって言いませんでしたか …。

フランスって言えば … 何故かあの名優 … アラン・ドロンを思い出すのですが(笑)

— 学ばって —

いくつからでも

いいんじゃないか?

恋と勉強は

歳に関係ないって

そういやあそうか

今からでも

大学へ行こうか

働いていた時は

退職したら

大学へ行こう

… と思っていた

そうなんだ

受験勉強しなくちゃ

そうそう … 現役、現役

えっ現役って?

夢のなか

シネマランキング・・・？

そうそう・・・映画ですが、最近って言うか長いことご無沙汰しています。

こうしてランキングなんか目をやると観たくなってきました・・・。

kさんですが直近ではオツ・ウヰズルの第三の男だったらしいのですが(笑)

何故か昔の映画が好きなようです。

DVDを借りてきて自宅で鑑賞っていきたいところですが・・・。

皆さんは如何ですか？

ところでところで今になって思い出したのですが・・・少年の頃に映画を毎日観れる映写技師に憧れていましたが(笑)

—夢のなか—

羨望、憧れ、夢

少年の頃って

いろんなことに触れて

いろんなことを

やってみたくって

手探りの中でも

何故だか心が踊り

瞳が輝いて・・・

憧れっていいなあ

好きな人が現れて

片思いをして

未来の夢を見たり

絶対に・・・

良いことばかりを

想像している

ほんとうに

失敗を考えないんだ

だから良いんだけど

夢のなか・・・
いつもの夢は
シアワセばかり

カレンダー

晩秋のこの季節・・・一人暮らして寂しくって・・・特に哀しすぎます・・・。
そんなこんなで、またまた梅田に出掛けないって思うのですが！
寒すぎて躊躇します。
自宅にこもって詩でも作ろうって？

ーカレンダーー

手作りカレンダーはいかが
世界でたった一つの
カレンダーなんだから

家族で作ろう？
どんな大きさにするう？
窓より大きいものを
作ろうよ・・・

大きい大きいサイズに
花やら乗り物やら
いろんな景色も書いて

何処に飾ろうかなあ
家族で作ったカレンダーって
何故だか楽しくって
ワクワクするよね

なんでも手作りって
心豊かにならない？
それはそうと・・・
ねえ早く作ろうよ

火影にて

日曜礼拝・・司会役のkさんが朗読するのです。

恵み深い主に感謝せよ

慈しみはとこしえに

神の中の神に感謝せよ

慈しみはとこしえに

主の中の主に感謝せよ

慈しみはとこしえに

大きな光を造った方に感謝せよ

慈しみはとこしえに・・

司式者の朗読をしたあと出席者が一行下がった慈しみは
とこしえにを上記のように何度も何度も繰り返すのですが
さてさて・・？

説教テーマの佳境部分ですが、「人が投げる憎しみを胸に
暖め、花の様になったら神に捧げよう」というクリスチャン詩人
の歌がある。

そのように出来ない人のところに、イエスは来て下さるとい
うのがゆによる福音書のメッセージであると牧師先生は言う。

・・意味不明な poem に？

—火影にて—

外は粉雪が舞っている

やはり冬なんだ

ストーブから離れられない

陽も早く落ちて

何故か・・

灯りもつけずに

二人して暖をとっている

障子に二つの火影が映って

ほんと・・

二人きりだねって

彼女が囁いた・・

これからも逢うのなら
あなたと二人だけで
逢いたいなって

僕は手をしっかり握って
愛しき彼女を
抱き寄せたのです

12月

いつぞやの事？

「暴走を止める政党に頑張ってる貰わないと」って誰しもが思っているのですが、何故かそうもいかない・・・何故なんだ？

数の力で優先するって・・・面白くない！

何事も平和あつての事じゃないのか？

そんな歯がゆい思いをしてるkさんですが・・・。

そうそう・・・寒いけど外に出て郵便物を取ってこようっと(笑)

－12月－

うーん寒い

12月ってそうだったのか

クリスマスまでが遠い？

あたたかい「心」もとめて

どこへ行くのだ

そうそう寒いって

鍋物や鉄板もののレシピが

ほんと・・・うれしいよね

いろんな服を着て

ひとつひとつ脱いでいくと

色とりどりのファッションをして

皆が楽しんでるんだ

そしてマフラーやら手袋やら

いろんな冬のラインナップ

やっぱり寒い季節は

何故だかワクワク、ドキドキ

好きな人と・・・

いろんな会話を楽しむ前から

もう会話が始まっているんだ

僕はこの季節って

寒いけど好きな季節かなって
思っているんです

12月・・・
君の待つところへ
今から出かけてきます

ラストプレゼント

ーラストプレゼントー

今年のラストプレゼント

あなたの気持ち・・・

すべて愛しい人に

届けれるだろうか？

僕は今年のうちに

愛しただけじゃなく

それ以上の

プレゼントをするよ

ドキドキ・・・

ワクワクの内容って？

それは秘密なんだ

ここだけの話し・・・

グッとくるパッケージ

勝手に思ってるんだけど

感激の品物・・・？

ハッとして

思わず抱きしめられる

手渡しの方法・・・

いろいろと大変なんだけど

いずれにしても

ワクワク・・・

ドキドキしたい

でも・・・

無器用だからって

さり気なく耳元で

ささやいて

君の気持ちに
届きたいんだって
言ってみようか

そしてそして・・・
パッケージに
僕の想いをこめて
自作の詩を添えて
やっぱり
ドキドキする

かがやく日に

入り江見ゆ・・・？

二十歳頃の作品・・・淡路島を旅行してホテルのベランダから描いた油彩画

実は・・・実家の店舗の2階に人知れず眠っていたようです。

娘が引き取って・・・額を購入して飾ってくれているのです。

ホト、有り難いことですが作品（キャンバスF4号）の名前がなかったように

思うのです。・・・と言うことで・・・入り江見ゆ・・・としました。

大した作品じゃなく、廃棄物になっても仕方がないのですが、飾ってもらい

大切にしてもらえると、うれしいことです。

－かがやく日に－

何もない一日

・・・なのに

何気に

心ゆたかな想いを

寄せるだけで

何故だか

かがやく日に

変わってしまう

心の持ちようで

悲しいことも

明るいことに

なってしまう

そうなんだ

かがやく日は

自分が作るもの

いつまでも

いつまでも・・・

誰かがどこかで

見守ってくれている

だから・・・

幸せを感じて

明るく生きて

行けるのです

山にむかって

てっぺんって・・・？

富士山ですよ、3,776m？

日本でのっぺんへ行きましたか・・・皆さん？

僕は20代のとっくの昔に行きましたが、世界遺産になってから行きたくても呼吸器を病んでしまっただけは、もう行けそうにありませんが・・・。
自宅の階段が大変なのに(笑)

登ってみると分かりますが・・・何かけじめが出来、落ち着きます。
百聞は一見にしかず・・・です。
行かなければ、話にもなりません！やはり輝く日本一の山です。
そうそう・・・下るときは是非とも大砂走りを滑りながら下山するのは痛快です。・・・富士登山なつかしいです

ー山にむかってー

山にむかって
言うことなし

山にむかって
・・・やはり
何か言わなくちゃ

てっぺんを究めると
何か良いことがある
てっぺんから
思いきり叫ぶんだ

景色はきれいだし
空気はうまいし

心地よい汗が
明日の鋭気を
高めてくれるんだ

そこに山があるから

登りたくなってくる
高い低いじゃなく
てっぺんを究めるのが
良いことなんだ

ひぐらしの鳴く日に

去年は僕の家にはひぐらしがやって来て鳴いてくれましたが！
今年はどうでしょうか？
情緒的で自然を感じるひとときなので待ちどうしい気持ちになっています。

そして、このような日は何故かもの悲しいロマンチックな感じになり、浴衣でも着て・・・大好きな人と歩いてみたいって思うのです。
そうです・・・映画のシーンのような(笑)
皆さんはどうでしょうか？

この歳でなんだか恥ずかしいって言わないで・・・是非体感して下さい。・・・僕は妻を早くに亡くしてるので、したくってもできないですが・・・僕の方まで代わりによろしくです(笑)
そんなこんなで・・・こんなポエムを！

ーひぐらしの鳴く日にー

久しぶりに
手をつないで

二人で
歩いてみたくなって

ひぐらしの鳴く中の
この風情は
初めてのこと

何もかも新鮮で
恋心も
初々しくなって

木陰で
立ち止まって
抱き合うのも
さまになる

好きだよって

言ってみたくなる
ひぐらしの鳴く日に

思い出花火

花火の思い出を記憶にたどって思い出せばいいなと考えていたのです。
考えてみると数えるほどしかないのです・・・。
ましてや・・・恋人らしき人とは一緒に行ったこともなく、なんて淋しい・・・貧弱な
花火の思い出なんだって、情けなく思ってるのです。

ホト・・・タイムスリップ^oでもして、もう一度やり直したいものです(笑)
そんなこんなで、妄想でもして・・・楽しいポエムでもって思うのです。

－思い出花火－

立秋の候

まだまだ夏盛り

黄昏どきが終わる頃に

花火大会が

始まるのです

ドドン・・・パンパン

ピラピラ、パラパラっと

打ちあがった花火

ドドンの音で

大好きな君は

僕の手をギュッと

握りしめてくる

パラパラ

ババン・・・ドーンと

大きい音が

今度は

驚いて・・・

抱きついてきます

目の前で

見る花火って

・ ・ 迫力満点

僕たちのハートも
元気がいっぱい
思い出花火です

いい日に

ニュースでは激しい暑さと言うか、30℃を超える真夏日の報道が頻繁に・・・。
涼しいのが自慢の我が家まで影響を受けています。

随一のエアコンは、2階の和室に暖房用として設置した1台だけなのです。
冷房用としては1年に1、2度使うか使わないかなのです。

夜に28℃ぐらいなら・・・扇風機で結構涼しく、辛うじて対処できてるの
ですが・・・。一番温度が高い15時には33℃、このままだと厳しいので、
2階に寝所を移さなくてはと考えてるところです(笑)

そうそう・・・屋外は37℃以上はあろうかと思っています・・・。
Kさんは自宅警備員をしてるので外には出ていないのですよ！
こうも暑いと・・・とても外出するのは躊躇してしまいます。

—いい日に—

いい日にするのは
あなたなのです
心をひらいて下さい

言いたいことを
言っちゃいましょう
わたしたちを
守ってくれてる
人たちが
いるってことを

あなたは
知っていますか

苦しいときにも
悲しいときにも
寄り添ってくれて

愛してなぐさめ
そして・・・
いつもあなたと
一緒なのですよ

チャレンジ

copdにかかっているKさんですが、正常な左肺だけでも肺機能を高めようといろんなことを試してるのですが・・・。

少しでも回復出来ることに期待しているのです。

潰れてしまった肺は元には戻らないけど！！

そうそう喘息もあるから大変なのです。

COPD：慢性閉塞性肺疾患

ーチャレンジー

何もしないより

何かするって

悪いことじゃない

何もしないで

時が過ぎるより

まずは行動ありき

チャレンジって

そうなんだ

何もしないより

やったほうがいい

気持ちも前向きに

なってきた

何かが変わるって

大切なこと

そうなんだ

今から

チャレンジして

気持ちを

変えようっと

君の歌を

実家にありて・・・？

F M香川を聞きながら・・・詩作をしています。

地元でもそうなのですがとっくにテレビは卒業し、ラジオ派なのです・・・。

ラジオは聞きながらパソコンのキーをたたけるものだから、つついってところですが、物書きをしてると必然とそうなりますよね！

F M香川・・・I love radio(笑)

そんなこんなので・・・F M香川を聞いてたらこんなポロムに←意味不明？

—君の歌を—

君の歌を唄おう

明日の希望をのせて

昨日までの悲しみを

吹き飛ばして

明日からは夢が叶う

出来事になるように

一歩ずつ小さい歩みでも

未来の夢に近づいていく

そんな君の歌を

みんなで唄うんだ

いつまでも変わらない

僕がいることを

思い出してほしいんだ

そして今日もまた

君の歌を

みんなで唄ってる

君待つ秋

豪雨も台風と遜色ないレベルだし、来て欲しくないところが本音
ですが、取水制限になってる地域の方には雨が欲しいところ！

そして・・・そこそこの雨も早く降って欲しい、涼しくなってほしい？
雨乞いの儀式も必要になりつつあります。
でも今年は何故か全国規模の大雨が続いています・・・。

ー君待つ秋ー

君が待つ秋
僕も待つ秋

秋っていいなあ
火照った体を
冷まして・・・

さあー
僕は君を待つ

秋の風は
僕たちを
楽しくしてくれる

愛しあう
秋の季節を
君も僕も待っている

夏の終わりに

h a l f d i g o x i n . . . 5年前？

階段を荷物を持って上るとき息苦しくってと話すと、診察での血圧・・
上が116、下が74、脈拍数104にて、脈拍が高いのが気になるこのこと
で、薬を朝だけ追加しましょうってことに？

体重が減少するかも知れないから減少しないよう注意して下さいとの
ことでしたが・・追加の薬・・ハーフジゴキシン？・・初めて聞く名前！

何だろう？

僕の症状と言うかcopdの病名からは、薬局の処方薬の説明書では理解
できないところがあったのです。そして薬・・辞典？ほんと便利になりました。

書籍を買わなくてもインターネットで調べられるんだから(笑)

そんなこんなで・・こんなポエムに？

—夏の終わりに—

蝉の大合唱が
聞こえなくなり

代わって
ひぐらしの鳴き声が

風鈴の音も
何故だかここにきて
よく鳴り響く

まだまだ暑くって
忘れてたように
海に行こうとしたら
涼しくなっていて
今年も行かずじまい

夏の忘れ物を
取りに帰ろうとしたら
もう秋の気配・・

暑いときは

長く感じた夏なのに

涼しくなると

何故だか・・・

短く感じる

夏の終わりに

船旅

およそ4年前・・・今は乗船時の階段が駄目になって、神戸-高松航路のフェリーには乗ってなくなってほんとうに懐かしいです。

夏休みとお盆が重なる時期は船内も結構にぎわいます。神戸新港の乗船窓口、待合室、いよいよ乗船開始、当然行列が出来ていますが、あわてなくても新幹線や電車と違い通路に敷物を用意してくださって、座れないことはないのと料金がリーズナブルだから良く利用していました(笑)

およそ料金は新幹線×1/2=高速バス、高速バス×1/2=フェリー
体調がよければ酸素ボンベと一緒にまた乗船したいです。

— 船旅 —

やはりカモメがいなくちゃ
そして銅鑼の音も

紙テープもいいよね
航跡が無くなるまで
じっと海を見つめている

最後の別れじゃないのだけれど
何故だか・・・
感傷に浸っていたい
ある夏の日

静かな夜

摩訶不思議？

1階リビングの天井から虫？・・の羽ばたく音・・。

ブンブン、バタバタ、ブン、とととと・・天井内を移動してる気配！

天井を竹刀でトントンと突くとブン、バタバタの音が・・違った位置から

聞こえてくるような！

何処から侵入してきたのか？

1階では密閉じゃなかったのか？考えられないことが！

窓サッシ部分にあるシャッターボックスの隙間から侵入してるのかも・・です。

以前？に和室雨戸のシャッターボックスに蜂が多く侵入していたことがあり

天井から聞こえてくる音は、シャッターボックスでの音が天井に響いて聞こえて

たのじゃないか？何れにしても摩訶不思議な出来事です。

しかし・・まあいいか・・同じ家に棲んでるものがいても(笑)

ー静かな夜ー

自身の音は

すべて消し去って

息をひそめて

自然の音を聞いてみる

自分の吐息の音が

心臓の鼓動が

外からの虫の声

水落ちる音

そして風の音が

風の声が・・

もう秋なんだ

静かな夜更け

素敵な夢の中に

誘われてしまうのです

涙色した町

暑さなほ厳しい折・・・お身体お大事になさって下さい・・・って、昔のこと
ですが暑中見舞いをいただいたことがありました。

なほ・・・って年齢を重ねた方の心遣いを感じられて嬉しかったです。

しませう・・・しましろう、そうでせう・・・そうでしょう？

昔の文書(歴史的仮名遣い？旧仮名遣い？)ってなかなか良いもの

です・・・この仮名遣いって・・・？

育ちの良い、旧家のお嬢さんの雰囲気感ぜられるのは僕だけか？

そんなこんなで・・・どんなポエムになるのでせう(笑)

－涙色した町－

涙色したこの町に

何故か帰ってきたよ

僕も今も同じ気持ちなんだ

訳の分からないことを

ほざいてしまっ

あとで悔やんでいる

大好きな人は

もういないのに

独り言もいい加減にして

明日からは別の僕がいる

涙色したこの町は

大好きな人がいた町

あの頃の思い出を

いつまでもひきずっている

それだけ楽しくって

愉快的な昔だったんだ

この思い出が

今も忘れずに残っている

涙色って

大好きな君が
泣きじゃくったからなんだ

泣かしてしまった
僕が悪いのです
そして
涙色した町も
秋の気配が来たのです

9月の詩

原稿、ポエムも出来上がり、よしこれでとキーを叩
いたところ・・・やり方が拙いのか文章が消失しちゃいました（涙）
タッチがぬって時々トラブって・・・これから、気持ちを集中しなきゃ！
同じ原稿になっていないかも・・・です。

－9月の詩－

夏の暑さに疲れ
いつまでも
眠っていたい

9月のはじまりは
秋の気配がして
火照った心を
さましてくれる

そして
大好きな君から
うれしい便り

誕生日に
会って欲しいと

僕は夏の忘れた
思い出を
探したかったのに

でも
大好きな君だから
プレゼントを用意して
祝ってあげようと
思っている

9月は何故か
ツインテールが

良く似合うのです

好きだった

androidって

android・・・うんっ？

アンドロイド=人造人間・・・？(笑)

Googleでスマートフォンやタブレット等携帯情報端末を主なターゲットとして開発されたプラットフォームであって、カスタム版lineのカネ礼、ライブラリやフレームワークその他のソフトウェア、dalvik仮想マシン・・・云々・・・！

理解できない用語がいっぱい？

僕のような中高年にとっては？

・・・いや年齢からして高齢者か(笑)

何処の国の言葉なんだ・・・！

日本語で説明しろって言いたくなりますよね・・・皆さん

Kさんが訳すると？

・・・携帯情報端末（スマートフォンなど）を狙いに開発したコンピュータにおけるOSやハードウェアといった基礎部分であり・・・主要なアプリケーションからなる集合パッケージで構成されたもの・・・。

うーん難しい・・・あきらめます(笑)

—好きだった—

好きだった夏

もっと大好きな秋

夏休み、海水浴、花火

キャンプに夕涼み

一番好きなのは

休めるってこと

もっともっと

好きなのは

大好きな君と

一緒にいること

そうなんだ

夏は好きだったのに
熱帯気候が続いたから
嫌いになったよ

そしたらね
秋になって
今が一番好きなんだ

好きだった
夏が終わったんだ

輝く日へ

運動する訳でなく、体を使う訳でなく・・・物を書くぐらいなのに
何故かお腹が空きます。

と言うわけで・・・おやつ代わりにパスタ料理を作ることに(笑)

スパゲティ100g、玉ねぎ、ベーコン、そら豆、エンドウ豆・・・!

いい感じのイタリア風になりました・・・。

クッキングのがゴリ-みたいになっちゃいましたが!

こんな事をしながら詩作です。

—輝く日へ—

不幸な不運な日々から

かがやく日に・・・

いつも念じてるのに

頑張っていると

必ず報われる

そう信じて

今まで歩いてきたのに

もっと耐え忍んで

もっともっと

努力しないと・・・

優しさは欲しい

でも同情は欲しくない

癒やしは欲しいけど

恋はいらないって

つぶってる僕がいる

ほんとうは

好きな人に

甘えたいのに

何故か照れくさくって

なかなか言えない

でも明日からは
自分に正直に
生きていこうと

かがやく日に
むかって
進んでいきます

楽しきこと

うむ？

5年前の出来事？教会員の方が誕生日とのことで・・・サプライズでお祝い
をしましょう・・・ということだったのですが・・・！

ところでその結果・・・ストーリーは礼拝後に内緒で用意したケーキを使って
だったのですが、何しろ突然のことで打合せもなく、礼拝終わりに近い
報告のところで・・・出席してる先生が今日は誕生日ですよってことで
本人に告げてしまいサプライズにならないサプライズに(笑)

まあまあ・・・これはこれでサプライズと言えるし、礼拝後に紅茶とケーキの
お裾分けをいただきました。

そしてトガニストの演奏でハッピーバースデーの歌を唄ってお祝いを・・・。
こんなことは初めてのことでしたが・・・なかなか良いものです。

礼拝での招きの詞・・・。

詩編25:17・・・悩む心を解き放ち、痛みから私を引き出して下さい。

ー楽しきことー

予期せぬ出来事

知らない楽しさ

ネタバレのストーリー

知らないふりをして

1枚上のパフォーマンス

楽しいことって

お笑い系・・・

偶然の失態

痛快なものがたり

楽しいことって

心しだい・・・

ギャップの出来事

そしてハプニング

脱線ばかりの

ハチャメチャ劇場
道化の世界か

楽しきことって
心を豊かにするのです

秋桜に誘われて

a u t u m n h a s c o m e ?

夏の名残が残るこの頃・・・日中は残暑が残り汗ばむのですが、ひとたび木陰に入ると涼風が駆け巡ります。

猛暑から解放され・・・夏に燃えてた身体も爽やかな冷気に包まれ、最高の季節がやってきました。

－秋桜に誘われて－

秋の秋桜

風に揺れて

まもなく訪れる

十三夜や十五夜の

月の宴よ

おごそかに

涼しき一日

夏のなごり也

片付け忘れた

風鈴の音ひびき

夏が終わった

寂しさを

山でも海でも

感じています

気分をかえて

主宰するBlogにてMr-GO-ラウンドから、より詩的香りがするものに変更しました。..何故って？

過去の最大訪問者があっと驚く人数に？

ウソーって疑いました。..そんなこんなで..気分を変えるのも？

マソリと言うか看板を変えるというか、デザインを変更して新たな

気持ちで頑張っていこうと..。

ほんと..いいキッカケになりました。

—気分をかえて—

雨、あめ..

雨は雨であることが

しとしと

びしゃびしゃ

..あめは音楽会

楽しい気分にしてくれる

傘、ブーツ

楽しい色の雨具

これだと外出もいい

水たまり..

中に入って

ぴちゃぴちゃ

ランラン

明日も

雨でいいよ

次は街に出て

好きな人と

ひとつ傘の

相合い傘です

誕生日の君へ

大雨警報？土砂崩れ、氾濫、洪水、竜巻、台風など・・・。

幸いにも住まいのある地元では・・・いや住んでいる団地のある地域では
さして被害もなく、良いところに住まわせてもらってと感謝しています。
先日も此処って自然災害も少なくっていい町ですよって話してたところ
なのです。

亡くなられた方々のご冥福をお祈りします。

そして被害を受けられた皆さんにお見舞い申し上げます。

いつも思うのですが・・・「何事もなく、いつものとおり」がなんて幸せなことか！

ー誕生日の君へー

生を受けた
良き日に
愛しき君に
おめでとう

好きな
サンパチェンス
名前の由来は・・・
太陽と忍耐

君に似合う
夏の花

愛しい君に
捧げます

油断禁物

体調が良く・・・さあ庭木の剪定でもって始めたのですが！
休まずに時間が長くなると・・・やっぱりね？
呼吸が苦しくて、 $\text{M}^{\circ}\text{F}\text{I}\text{E}\text{R}$ -を吸入することに・・・。
やはり無理は禁物、ゆっくりっと慌てないで、 $\text{M}\text{I}\text{A}^{\circ}\text{-}\text{S}$ ですね！
酸素を $3.5 \text{ L}/\text{min}$ 吸入しててこれだから用心しなきゃ！

— 油断禁物 —

大丈夫・・・
だいじょうぶ
些細な・・・
少しばかりの油断が
気をつけなくちゃね

やはり・・・
最悪を考えて
小さいことでも
慎重なのが一番なのだ

油断してしまうと
足元から
築いたものが
崩れてくる

気かけずに
発した言葉が
すべてを駄目に
してしまうことが
言葉にも
気をつけよう

走りながら
考えるって？
気をつけないと

やっぱり

立ち止まって

ゆっくり考えよう

油断大敵だよ

初秋の風

5年前の演奏会？

フランツ・シューベルト・・・冬の旅（全曲）、24曲あるのです。

一部は聞いたことがありましたが、全曲は初めてのこと・・・。

舞台に設置されたプロジェクターからスクリーンに字幕が写し出されます。

ピアニストの澤しのぶさん、バリトンのイゴ・ハーベルさんのピアノと歌声が場内に響き渡ります。

一曲目から圧倒され演奏の世界へ吸い込まれていきます。

終わってみれば・・・余韻が心の奥にまで残っていて感動ものです。

グイヘルム・ミュラーの詩も良かったし、演奏もレベルの高いもので、大満足の日になりました。

そうそう・・・実は冬の旅に関しての詩がとても気に入ったのです。

そして・・・？

詩については・・・なぜかサイモン&ガーファソルのサント・オブ・サイレンス的な雰囲気
がしたのですが・・・うーん何故だろうか！？

—初秋の風—

秋の風が舞い
夏の残る風が
混じり合って

なぜだか
僕の心の中を
吹き抜けます

過ぎし夏の
君への想いと

秋らしくなった
季節に似合う
君の愛しき姿

僕は
初秋の風が
大好きなのです

いざ秋のなかへ

ところで・・・ほんとうにやりたいことが分かってなくてと言うか、見つかってないままに・・・右往左往、まあ・・・人生ってこんなところかっていい加減に妥協してやってきて、いやそうじゃなかった違っていた。

違っていたら、失敗してたなら・・・？
また、やり直せばいいじゃないか！
人間ってそのために生きているんだから・・・。
いや生まれてきたんだから！
そんなこんなで・・・こんなポエムに(笑)

ーいざ秋のなかへー

いざ？
いざ・・・。
秋のなかへ

いったい何があるのか
たかが秋なのに
でも秋って
良いよね

暑い夏からの逃避
芸術か食欲か
読書か旅行か

僕は・・・
大好きな人と
一緒に
恋するのがいい

相手があるって
一番良いこと
そして
会話が楽しいんだ

9月26日の君は

ただいまあUDON県・・・。
4年少し前？の出来事・・・何故か思い出しているのです。
早朝にフェリーが高松東港に到着・・・。
前回のただいまは・・・昼の便で夏休みとお盆期間で大変な人でした。

今回は平日の1時出航の深夜便、それでもまあまあといった感じの
ゆったりした人の群になります！
JRでの深夜便はないから、少しは人気の船便・・・寝てる間に着くから！
乗船されてる人の数は不明ですが・・・実は深夜だから偵察にも行けず
ってことなのです。僕も・・・早々にボックス席に横たわって仮眠をとることに。
出航からおよそ4時間の乗船になります。

高松駅と琴電築港駅への無料送迎バスは満席で、立ってる人もいたり
して、Kさんが今までのなかでは久しぶりな混みようです。
一時はKさん独りだけの貸し切り状態があったりもしましたが、少しは
賑わって欲しいのです・・・ふるさと(郷土)の発展のためにもね！！

そうそう・・・「ただいま」したのだからってうどんは食べるでしょうが、何時
でも美味しいうどんが食べれるものだから、つい食べずじまいに終わって
しまうこともあるのです。
こんな時は、慌てて・・・フェリーのうどん売店で食べたりするのです。
かけうどん・・・320円也！・・・美味しいです。この値段で今もあるのだろうか？
一番安いのを食べてみて下さい、一番安いのが美味しくなければ駄目なん
です。一番安いのが美味しいと、高いのも必然的に・・・美味しい・・・です(笑)
そんなこんなで・・・こんなポエムは如何ですか？

－9月26日の君は－

初秋に会う君は
ひと皮むけたよう

そうよ痩せたのよ
くびれも
もっと出来ちゃった

そう言って
ふりむく君は
顔も細くって小顔に

いつもに増して
美人顔になっている

抱きしめると
壊れてしまいそう

嗚呼・・・
愛しきかな
大好きな乙女よ

僕は心の中で
叫んでいたのだ

そして
楽しい出来事は
夢の中に
消えてしまった

今日の君は

—今日の君は—

今日の君・・・
昨日の午後より
綺麗になった

何故って聞かないの
いいわその気なら

拗ねた横顔は
ドキッとするほど
きれいだった

何故だか
漢字の綺麗だと
余計に綺麗に見える

前にむいて
じっと見つめられた

何時もと同じ顔だよ
横顔がきれいな人って
いいよなあ
前から見ても
綺麗だし

ドキドキするって
こんな時なんだ

次に会うときは
横から・・・
抱きしめてみようっと

さてさて・・・いきなりの巻頭がIMです。

最近拙いポエムを乱発しているような気がしています。

逮捕して下さい・・・?!(笑)←意味不明・・・ついて行けません！

・・・何か馬鹿みたい・・・この詩集に訪問しなきゃよかったって？

まあまあ、そんなこと言わずに遊んで下さい。

そして・・・秋晴れ・・・爽やかなブルスカイ・・・。

こんな時によく詩が思い浮かびます(笑)

好きだった

当たるも八卦？

オムギャンボ・・・運命の発売締め切り日・・・！

なにげに思い出したように・・・二輪バイクを走らせ、宝くじ売場へ
行っているのです。

オムギャンボ1枚下さい。

有り難うございます・・・。

高額当選？当たるのは数枚ですものね。

「当たりますように」って・・・宝くじの大きさのナイロン袋に入れて
下さいました。

お客に対して同じルーズなのかも知れないのですが・・・このルーズ
を聞くと何故だか・・・ひょっとして今回こそって気持ちになって
しまうのは僕だけなのか(笑)

当たるも八卦・・・？←占いのルーズじゃない！全然意味が違うよ

ところで？そんなこんなで買った理由？・・・と言えば！

予防接種一番乗り、姉に昼食をご馳走になった。

それと優秀で（勝手な思い込み）素敵な女子高生？にエレベーターの
行き先釦を押してもらって、僕が先に降りる際に挨拶と笑顔までも(笑)

実は・・・こんなこと初めてなのです。

些細なことでも・・・いい感じ・・・ってのがありますよね？

ちょっとだけ運気があがってるのかなあって・・・。

されど・・・されど、当たってくれって！！

宝くじは仏壇に入れて先祖ともども当たって欲しいと言うことでゲン
も担いだし・・・。

そんなこんなで・・・貧乏人には当たらないって良く聞くし！

・・・やっぱり当たる訳ないし・・・何故か、こんなポエムに？

—好きだった—

幸福という駅で

どちらともなく

声をかけた

初めて会ったのに

昔からの

知り合いのようで

街外れで
手を握った

君の温もりが
僕の心に届いた
君が微笑んだ
そして
瞳をとじた

君を抱きしめた
君の手が
僕の背に・・・
そこで夢が終わった

好きだったのは
過去なのに
今も未来も
君が好きなんだ

なつかしきかな

実家はうどん県・・・空海生誕の地、自宅は離れてはいるものの、多くの方が話題にしてる伊勢神宮のお膝もとなのです。

こちらは伊賀地方と結構離れてて、ご利益はありませんけどね(笑)

ところで?・・・話しがそれます(笑)

初めて宝塚の従姉を訪ねたとき・・・赤福を手土産に持参したのですが・・・大好きだそうで・・・大変喜んでいただきましたが!

そのあとにも、また赤福を持参したりして(笑)

決まったものの方が印象が強くていいか?

毎日訪ねる訳じゃなし・・・。

そして何度も行ってみたい・・・小豆島の旅

・・・瀬戸内アートにて人気を博しているようです。

瀬戸内国際芸術祭はますますの盛況ぶりです。

うどん県を実家に持つKさんって・・・実家へ帰る途中で寄り道して楽しんでくればいいのに・・・せっかく近くまで来てるのに!

ああ・・・行きたいところですが!

そんなこんなで・・・うどん県の間者と言うか回し者になったような?

・・・でも良いところはいい・・・ですよ(笑)

一度は映画村や酒造店、ただいまといった感じの親しみのある島の食堂等を車で訪ねてはいるのですが・・・。

そして二度目は2輪バイクでと思っていたのですが、アトクルズもありかなと思っています。

—なつかしきかな—

遠くにありて

想うふるさと

僕は近くにありても

想っている

知らないところが

まだまだあって

まだ見ぬ島々は

夢の世界・・・
いやほんとうの
ふるさとも
知れない・・・

海を隔てた
ところって
心躍る未知の世界

昔の大航海時代の
ような気持ちが
しているのです

せっかちで
殺伐的な感じの
現在の世の
船旅は癒し的で
心にとまる
出来事だと思う

集中って

ドジってしまった？

実は・・・朝食の時なのですが！

久しぶりにカメラを使ってブログを作ることにしたので、ちょっと豪華な感じになったかも・・・でことで写真を撮ろうとアングルを変えようとした時にコーヒーカップに触れたようです。

アツク・・・薄手のパンツだからびしょりに、そして床も結構濡れています。

たった珈琲一杯分なのに、床を雑巾で拭いたり、スポンを履き替えたりで、動きを早くしたものだから息も苦しくなって、朝から大騒動です。

こんなことは後にも先にも・・・数えるほどしかないのだけど！

そして、次は栗ご飯にチャレンジしようと、栗の皮と渋皮を剥いておこうってことで、準備するのはいいんだけど渋皮を剥ぐときにピーラーを使っていて左親指の先を切ってしまうし、出血は少ししただけで渋皮を剥いてる内に血は止まりましたが・・・何をやってるのやら(笑)

そうそう2回ドジったら3回目もあるって言うし、気をつけなくちゃそんなこんなで・・・こんなが！

—集中って—

無心状態・・・

ひとりの人に片思い

熱中って

夢中になるって

良いことなんだ

真っ直ぐしか

見ないんだから

効率的じゃない

無心＝集中＝熱中

似たもの同士か！

いやいや

何も考えない
心をひとつに
そのことだけを

僕も
何事にも
集中しなきゃ

見えないところ

ｽｸﾗｲ狩り！

前は9月の初め頃、今回は2階から高枝用鋏を使っただけの収穫です。

少し黄色く色づいていて見つけやすくなっていました。

葉と同じ色をしてる実は、離れてると実には見えない。

近づいてみて初めて見える。

心の中はなおのこと・・・全然見えない。

でも話してくれると声で感情が・・・心が伝わります。

話す道具である口って大事なんだ・・・。

なんて考えてると・・・！！

そんなこんなでホムが？・・・でもイマの出来栄え(笑)

－見えないところ－

見えないところ

正面からでは

後ろの方かな

そして

どうしても

見えないところって

そうだなあ

心の中かなあ

それと

遠く離れてると

よく見えないよね

近くにいて

初めてよく見える

見えるために

みんなは

どうしているんだろう

もしも眼が

見えなくなったら
どうするのだろうか

言葉がその代わりに
してくれるのだろうか
言葉から感情を
そして心の中を
知るのかも知れない

見えないときは
言葉が大切で
口は心の中のことを
伝えてくれるのですね

懐かしきこと

懐かしきこと？

パット・ブーンとエルヴィス・プレスリー・・・昔のことですが、傾倒していました(笑)

給料が13,500円の頃だったと記憶しているのですが、違ってるかな！

この中からサッカーのスパイク代3,500円・・・3回払いで買ったような？

そしてスーツですが、当然キャッシュで買える状態じゃなく、この時代お店の人
も分かっていて、月賦にしてもらってました。

もちろん・・・金利なんて付かないですよ。

ただ先輩の口添えが必要でしたけどね・・・。

いい時代だったかも・・・です。

そうそうパット・ブーン・・・「地底探検」の映画？で主役を演じていました。

中学校の映画鑑賞会なんてのがあったのです。

そして・・・昔、パット・ブーンのファンクラブに入会していたのです。

昔のことを懐かしむって・・・楽しいような、寂しいような？

秋ですものね・・・。

皆さんは・・・秋・・・楽しんでますか？

－懐かしきこと－

やはり青春時代・・・

好きになった娘と

会ったりしようもなら

何故か

恥ずかしくって

何が

好きですかって

とりとめの

ないことを

聞いてみたり

話しても

いいですかって

言ったものの

言葉に詰まって
おどおどしたり

好きだった
歌を唄ったり
アルバムを
開いてみたり

二人きりっで
初めて
手を握りあった
そして
抱きしめた

月の夜に

ごはんですよ？

定年なんだから、Kさんて？

自分から辞めたくないし、でも会社勤めの場合は辞めざるを得ないし！

生涯現役って・・・なら、商売人なんかの自営業ならOKなんちやう

もしそうだったとしたら・・・反対にもう辞めたいって言ってるかも(笑)

近頃は・・・元気？

3食はしっかりとりたいのやけど、上品になったのか・・・さてはて食欲のないのに無理して3食とらずとも2食でいいやん・・・。

起きるのが遅くなって10時頃朝食してたら、お昼はお腹が空かずなんだ！

そりゃそうよ・・・無理して食べなくても2食でいいやん

ほんとだ・・・おやつタイムはして、1日2食ってことでやってみようか？

昔は2食だったって聞いているしね・・・。

ところで十三夜って十五夜に比べてマツツクな感じがするのは僕だけか？

十五夜の時は何故かスサキの準備が不十分だったのです。

・・・実は庭に生えてるスサキを使うのです。

一月の夜に一

夜なのに

満月って

明るすぎて

二人で歩くには

誰かに・・・

見られてるようで

はずかしい気がする

でも気持ちは

手を握りあって

夜道を歩くって

何故だか新鮮で

心までウキウキする

やっぱり

大好きな女性と

歩くっていいものだ

特に夜は

静かで

秋の季節を

感じてしまう

家族って

s p i r i v a . . ?

s p i r i v a . . 気管支が収縮して起こる息苦しさを予防する薬ですが、薬剤のカップをハンデイヤ-という容器で吸入するたびに1カップを入れて吸入していた方法が、カートリッジの入った薬剤になり、使いやすくなります。

スピリバ2.5ug、レスピマット60吸入 . . ご無沙汰で使うから何故かドキドキ感が(笑)

3種の神器 . . ならぬ3種の呼吸器に関する必需品！

新しくなったスピリバ、従前のシムレ-コートそしてパルスオキシメーター . . 僕のような？呼吸器疾患のある方々にとっては . . 命にかかわる、欠かすことのできないものじゃないかと . . 。

これがないと . . 日常生活が出来ないなんて自分自身で言うのも情けない事なんです！

こんな事を考えていたら . . こんなホ-ムになっちゃいましたあ！

—家族って—

生まれてから
天国まで
必ず一緒だよ

そうなんだ
それが
家族なんだ

だから
わがまま言っても
いいんだ

甘えてくれて
いいんだ

支え合うって
このことなんだね

生まれてくるのも

一人・・・
死ぬときも
一人・・・

だけど
周りには
家族が
いてるんだ
見守って
くれているんだ

家族って
いいなあ

雨模様

blogを始めた頃へ？

500円でblogに関する雑誌を買って初めて挑戦したのですが！

12年前って・・・もうはるか昔って感じです。

本当に懐かしいったらありゃしません・・・。

そして携帯やスマホがあれば、過去に遡って当時の情報が引き出せるって・・・どらえもんのおっからいろんなものが出てくるって感じで不思議な気分です。

これからの12年後ってもう天国に行ってるかも知れないです(笑)
あっという間であったり、長い年月であったりですけどね！

—雨模様—

外は雨なのに
教室は晴れのように

何故だか
賑やかな
声が響いてくる

いつもは
聞こえにくい
後ろの席なのに

そして胸が
すっきりして
爽快な気分

こんな時は
心までが
豊かになってくる

ほんとうは
憂うつな
雨模様なのに

照明も点かず
少し薄暗い
2限目の
懐かしい授業

こんな状況って
好きなんだって
遥か昔の出来事を
今になって思うこの頃

雨も今になると
とても大好きって
そんな気が・・・
しているのだ

恋のはじまり

t i l l n o w ?

今まで・・・僕は何をしてたんだろう・・・？

till now・・・今まで？・・・うーん

・・・いまさら恋なんてとっていたのです。

恋とは・・・大好きな人の心のなかを歩くことじゃないかと！

僕はそう思っているのです。

－恋のはじまり－

君の名を呼んでみた

それはもう

とても大好きで

のめり込んでしまった的な

恋かも知れないが・・・

片思いじゃないかって

思っている

こんにちは

おはよう

えっ・・・

まだ午前中だっけ

どちらでもいいんだ

挨拶って理屈じゃない

心のふれあいが

大切なんだ

とりあえず

言い直してみる

おはよう・・・

彼女の笑顔が

かえってくる

直さなくたっていいのに

おもしろい人なんだ

今日なのだけど・・・

お昼ご一緒しない
いろいろ話もあるし

そらきた・・・
僕もすてたもんじゃない
あぁいいよ
僕も話があるんだ

秋の陽射し

ひなたぼっこ？

室温12.5℃・・・おおー寒う

屋外のテラスに出てみようって？

ここでは陽射しが降り注ぎ・・・そして風もなく、ほんとぽかぽかの
感じで室内の肌寒さとは雲泥の差なのです。

そうなんだ外にできればいいんだと・・・今さらのように思うのです。

そしてそして・・・庭木も少し色づき？

おおーたむんって叫んでしまいました(笑)

テラスって？・・・ベランダとどう違うんだらう？

▼ベランダとは

外に張り出した縁のことで、屋根のあるもの。

雨でも洗濯物が干せます。

▼バルコニーとは

室外に張り出した屋根のない手すり付きの台。

ほとんどが下の階の屋根の上の部分にあたります。

▼ルーフバルコニーとは

下の階の屋根を上階の庭として使うもの。

バルコニーの広いもの。

▼テラスとは

建物の一階から突き出して作ってある床のこと。

雑誌やインターネットでの部屋情報では、床がなくてもテラス
と書いてあります。

ー秋の陽射しー

爽やかな

木々が色づく風と

穏やかな

秋の陽射し

オータムンって

いい響き・・・

ようこそ我が家へ

ススキの穂が揺れて

語りかけるのですよ

今日はいい天気なのに
お出かけしないのですか
街もそして恋も
色づいて楽しいですよ

誘ってくれて
ありがとう
そうそう・・・
僕も今から
出かけようかなあ

実家にて

サムライ？

にしむくサムライさんって？

2, 4, 6, 9, 11月・・・昔に聞いたような気がします。

大の月じゃない、小の月・・・31日のない月を覚える時のルーズではないか？・・・ほんとうに昔の人には・・・感心します。

11って、漢字で書けば十一、縦に並べてくっつけると土ですよ！

なるほど・・・そうなんだ・・・月初めだから、11月だから？

・・・テーマをサムライってことにしちゃいました(笑)

そうそう・・・土って

国家資格にも第1種電気工事士や1級ボイラ技士、消防設備士免状って

末尾に土があり・・・これらの資格って武士道的でサムライなんだよね？

義：正しい道、勇：正しいことをする、仁：情けをかける、礼：自分を主張せず・・・公益のために、ただひたすらに決められたやり方を守り、誠実に業務を行う・・・と言う事じゃないかと思います。

—実家—

生まれた場所から

人生は始まる

生まれた所・・・

そこは実家という

そして心のふるさと

ここには

いつでも

新たな挑戦に必要な

エネルギーがある

おかえりー

行ってらっしゃい

誰もいなくても

さあ頑張ろうかって

思ってしまう・・・

そうなんだ

不思議な力があるんだ

だから

僕は実家に帰る

ただいまってね

明日の未来のために

いい一日

夕食の準備をしてバタバタしてる時に限って、勧誘の電話が！
留守電にしているので、出なくてもいいのに・・・。
電話先はソー給湯器の点検と保険総合なんたら生命保険の
勧誘電話な f どなど今度は出ないことにしようっと・・・(笑)

ーいい一日ー

なんと言っても
元気が一番で
体調よしなんだから

待ち人来たらず・・・
そうじゃなく
気になる女性から
メールが届いて

些細なことなのに
何故かいい気持ち
次はいつ会えるのかな

ラジオ放送・・・
リクエストして
オンエアーされちゃって
好きな曲を聞いて
幸せ模様・・・

自炊も順調で
美味しく出来て
写真をパチリっと

ああー
こんな日は
毎日だと
いいんだけど
いい日幸せな一日

色づく季節

今日のpoem・・・実は主宰するlivedoorのblogから失敬しちゃいました。
もうもう・・・頑張って詩作すればいいのに詩人なんだから？
気分が乗らないと詩作するのも・・・実は大変なんだ！

－色づく季節－

木々の葉も
色づき・・・
眼には優しい
秋模様が始まる

僕も君も
この季節とばかりに
ファッションを
楽しんで

手を握りあって
街を歩いていく

何故か恋人同士が
よく似合う
そんな歳になったねって
見つめ合って笑うのだが

この色づく季節は
人恋しくって
いつも二人でいないと
寂しいんだ

昔のこと

えっ・・・？だれだれ？
知ってるひと（女性）！
妄想？夢？

—昔のこと—

口紅をひいて
鏡をのぞく君の
後ろから抱きしめて
綺麗だよって言った

そしたらね
君はふりかえって
抱き返してくるんだ

そんな昔のことを
今になって思い出しても
仕方がないのに

でもその時が
この世のなかで
一番幸せであったように
思っている僕がいる

今は・・・
独り暮らしに
慣れてしまって

手の届くような
小さな幸せにも
飢えているのかなと
僕は思っている

まもなく冬へ

秋景色？

黄金色に色づく今・・・！

好きな人と秋色の中を歩くっていいですよね？

—まもなく冬へ—

秋もそろそろ

終わりかなあって

そう思う頃に

こたつを出して

冬支度も

出来てしまった

でも今はまだ秋

しかし・・・

ドアの向こうは

いつもと違った

冬の訪れを

教えてくれるかも

知れない

そう思うのだけれど

今しばらくはそのままで

君と一緒に

秋を楽しんでいたい

今想うのは・・・

落葉した小径を

ガサガサと音をだして

君と歩いてみたいんだ

恋の温度

近所で何たらって言ういろんなサカがあるんで、冷やかに

水彩画サカにでも顔を出してみようかと(笑)

そうそう・・・趣味と実益ですよ←意味不明？

体調を整えて、早く元気になって・・・！

ジャガポ-ン・・・Kさん参上って！

ジャガポ-ンって何？

何かをはじめるときの合図・・・じゃーん・・・みたいなものです(笑)

こんなんしてるとテンションもあげあげで、頑張らなきゃって

そして気軽に話せるような雰囲気のところへ出かけなきゃ・・・。

口先だけで未だに実現していない(笑)

— 恋の温度 —

恋の温度って

どれぐらい

結ばれるときって

26℃って聞いたような

ふられるときは

とてつもない冷たさ

まるで厳冬の季節らしい

そりゃ頑張って

結ばれるように

努めなきゃ

街角で見かけた

あの娘は可愛い人なんだ

だから片思いじゃ寂しすぎる

思いきって告白してみようか

でもふられないようにしなきゃ

もしもの時にとって

ふられた理由も

聞いておかなくちゃ

いつもは

あなたは好きよ

だけど・・・

もっと好きな人がいるのって

上手く断られるんだ

注意しなきゃ今度こそは

E p i l o g u e

堇色（すみれいろ）は、色的一种で、花卉の色。スミならびに堇色に相当する。英語名はviolet"（バイレット）で表記されることもある。また、スミの一種パンジー-(pansy)が時に色名として使われることもある。これは、パンジー-のうち紫の花弁の色をさすが、一般的な堇色よりもさらに暗くさえた色である。

すみれ色・・・水彩画が描くのが好きだった僕は、何故かこの色だけは使ったことがない。とても大好きなのに不思議なのです。

ところで詩を作ってる僕にとって一番嬉しいのは、読者の皆さんが多くの詩の中から気に入ってもらえる詩に出会って、大切に読み返していただくことなのです。

そしてそうでありますようにと念じています。最後になりましたが、詩集発表の場をご提供下さったP u b o o様、いろいろとお世話になった知人や友人そして諸先輩の方々に感謝を申し上げる。

瀬戸大橋の塔頂部を見ゆる実家より

2018年10月 飛鳥 圭

詩集 すみれ色したあの頃

<http://p.booklog.jp/book/122853>

著者：飛鳥圭

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/sanbika21/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/122853>

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト